



紫竹山IC



金沢港



石川運輸支局(公共建築)

つくること、まもること、伝えること

令和5年度 北陸地方整備局

事業研究発表会

【同時開催】 広報コンクール (事例発表9/13)

2023 9/12(火)・13(水)

会場 新潟美咲合同庁舎1号館

受付時間

9月12日(火)12時30分から13時30分

17時00分から17時45分

9月13日(水) 8時30分から 9時10分

15時30分から16時30分

受付時間外の一時通行証の貸与及び返却は守衛室に
お願いします



大町ダム



石川海岸(松任工区)



国営越後丘陵公園


国土交通省北陸地方整備局は、河川、道路、港湾、空港、営繕、公園といった国のインフラ施設の整備や維持管理、地震・洪水などへの危機管理、災害支援(TEC-FORCE)の仕事の他、建設業の監督、地方自治体への地域づくり・まちづくりなどの助言を行っています。

北陸地方整備局では、こうした現場で培った、技術や調査・研究等の成果を発表する場として「事業研究発表会」を毎年開催しています。

事業研究発表会

課題論文や過去の論文などはホームページに掲載しています。その他プログラムなどはQRコード及びキーワードで、ホームページへアクセスし、最新情報をご覧ください。

**北陸地方整備局ホームページ
事業研究発表会にリンク**




乗員保護活動の様子



白岩砂防堰堤



大河津分水路

プログラム目次

| | | |
|---------------------|-------|---------|
| 特別講演 | | 2 |
| プログラム(部門)概要 | | 3 |
| プログラム概要 | | 4 |
| 発表プログラム(グループ別) | | 5 |
| Aグループ(4F合同会議室) | | (5~6) |
| I-1 イノベーション(DX・新技術) | | |
| Bグループ(4F共用会議室3) | | (7~8) |
| I-2 イノベーション(全般) | | |
| VI 環境 | | |
| Cグループ(4F共用会議室2) | | (9~10) |
| II アカウンタビリティ | | |
| V 暮らし・活力 | | |
| VIII 行政・法令実務・業務効率化 | | |
| Dグループ(4F共用会議室1) | | (11~12) |
| III 災害対応・防災 | | |
| VII 雪 | | |
| Eグループ(2F港湾海岸電算室) | | (13~14) |
| IV 維持管理・全般 | | |
| ご来場の皆さまへ | | 15 |
| 会場のご案内 | | 16 |

特別講演

『異分野への新たな挑戦』

～二刀流で世界進出～



株式会社 大谷 取締役
株式会社 新潟小規模蒸溜所 取締役社長

堂田 浩之

国内の印章売り上げ第1位を誇る株式会社大谷（新潟市）は、「はんこの大谷」として業界のトップを走り続ける一方で、後継者難を契機に次世代を見据えた組織づくりに取り組まれています。

本講演では、現状の経営に甘んじることなく、新しいことを成し遂げるとした使命感より、これまで経験のない異なる分野へのゼロからのチャレンジに懸けた思いや、成功秘話に関してお話しいたします。

日時：令和5年9月13日(水) 13:10～14:40

会場：北陸地方整備局4階共用会議室

・映像情報共有化システム

その他管理＞北陸地方整備局＞北陸本局1（HD）・北陸本局2（SD）

【講師略歴】

堂田 浩之（どうだ ひろゆき）

1975年/北海道生まれ

地元の大学を卒業し、写真専門商社、電設資材会社を経て、製薬会社の営業で新潟へ赴任し結婚。2015年に北海道から沖縄の全国に110店舗以上を展開する印章業界大手の「株式会社 大谷（本社新潟市）」へ入社。

2019年には子会社「株式会社 新潟小規模蒸溜所」を設立してウイスキーの製造に着手。世界的なウイスキー大会の「ワールドウイスキーアワード2023（英ロンドン）」で1500種類以上の銘柄の中からワールド・ウイスキーの原酒部門で世界最高賞を受賞。

一方では、「社会福祉に貢献する集団を作る」という同社の経営理念のもと、新潟に次いで店舗が多い埼玉県で訪問看護リハビリステーションを3拠点開設。また、「社会福祉法人 大谷ゆめみらい」を設立して、一般企業への就職を目指す障がい者の人材育成を行っており、新潟市万代で「パンも大谷」を就労支援の場としてオープン。現在は8名が製造や接客の技術を養いながら、将来の希望する職場へ就職することを目指している。



はんこの大谷

印章・シヤチハタ・ゴム印・印刷



プログラム(部門)概要

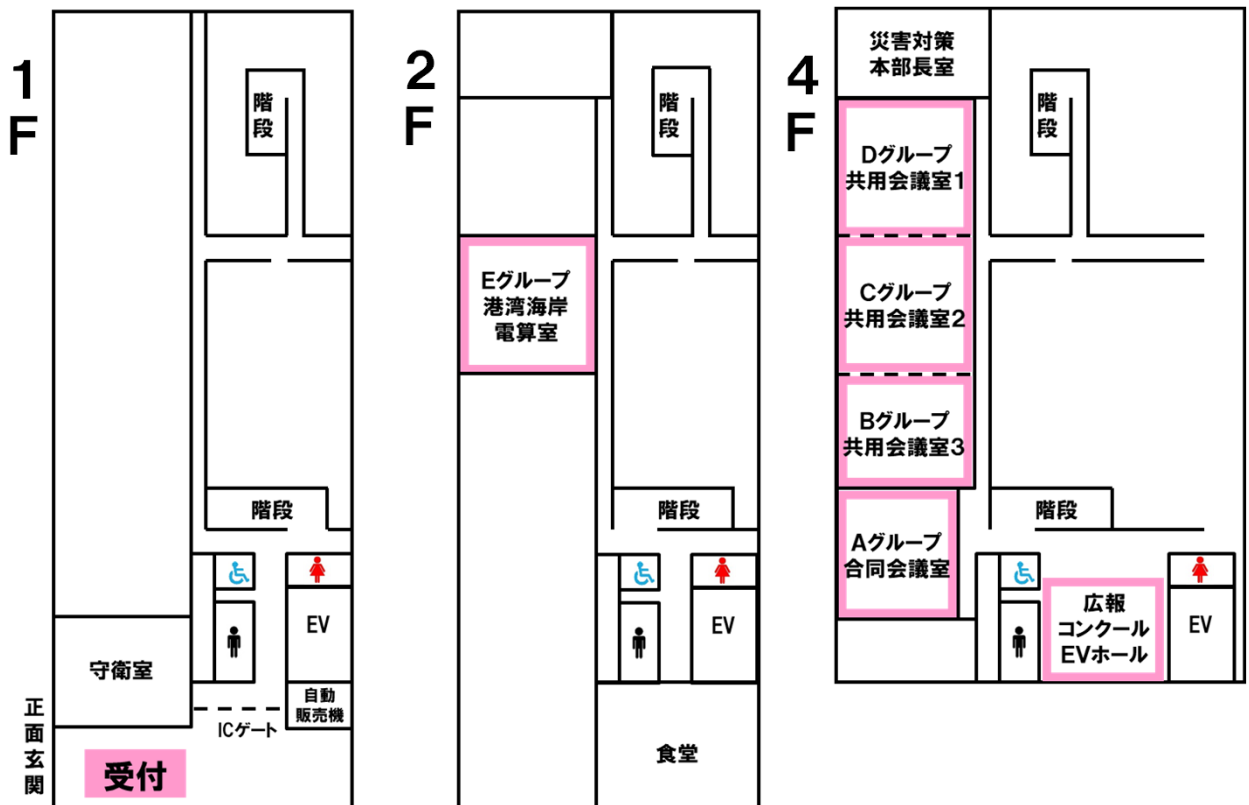
令和5年度 発表課題 部門

| 部 門 | | 内 容 | 論文数 | |
|------|---------------|--|---|----|
| I | イノベーション | | | |
| | I-1 | DX・新技術 | <ul style="list-style-type: none"> ・ i-ConstructionやDXの取り組みに関すること ・ 新技術の活用、普及に関すること | 14 |
| | I-2 | 全般 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I-1以外全般 | 10 |
| II | アカウンタビリティ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民に対する情報提供、NPOや地域との連携等コミュニケーションの推進に関する技術 ・ P I（パブリック・インボルブメント）やモニタリング調査、パブリックコメント制度等に関する技術 ・ 情報公開の推進に関する技術 ・ マスコミ対応等に関する技術 ・ 効果的、効率的な広報の実施事例 | 6 | |
| III | 災害対応・防災 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時（地震・水害等）の対応、防災、災害復旧、危機管理（テロ対策含む）に関すること | 11 | |
| IV | 維持管理・全般 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 河川や道路等の社会資本の維持管理・更新に関すること ・ 安全（交通安全等広い意味も含む）に関すること | 16 | |
| V | くらし・活力 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活性化・再生による活力社会の取り組み ・ 社会資本整備に関する効果等に関する調査・分析及び評価 ・ 多様なライフスタイル形成に関する取り組み ・ 担い手に関する取り組み | 3 | |
| VI | 環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境、リサイクル（発生抑制、再利用の促進、適正処理の推進）に関する取り組み ・ 地球温暖化に関する取り組み（事業の効率化による循環型社会におけるCO2削減等） ・ 環境、景観に配慮した取り組み（水環境と生態系の保全、自然共存型社会の構築等） ・ SDGsに関する取り組み | 5 | |
| VII | 雪 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 雪を活かした地域づくり（利雪による地域活性化の取り組み等） ・ 雪に強い地域づくり（冬期交通対策、克雪を考慮したまちづくり等） | 6 | |
| VIII | 行政・法令実務・業務効率化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法的諸問題の調査研究と摘要 ・ 多様な入札、契約の試行に関すること ・ 業務推進、業務効率化等の新たな取り組み ・ 日常業務、事務手続き等での課題 | 7 | |

プログラム概要

※詳細な時間については、発表別プログラム(グループ別)をご覧ください。

| 9月12日(火) | | | | | | | |
|-------------|--|--|---|------------------------------------|---------------------------|------------------|-----------------|
| 時間 | 会場 | 4F 合同会議室 | 4F 共用会議室3 | 4F 共用会議室2 | 4F 共用会議室1 | 2F 港湾海岸電算室 | 4F エレベーターホール |
| 12:30~13:00 | 受付(正面入口) | | | | | | |
| 13:05~13:10 | 開会式 | | | | - | - | - |
| 13:30~17:08 | Aグループ I-1イノベーション (DX・新技術) | Bグループ I-2イノベーション (全般) VI環境 | Cグループ IIアカウントビリティ Vくらし・活力 VIII行政・法令実務・業務効率化 | Dグループ III災害対応・防災 VII雪 | Eグループ IV維持管理・全般 | 広報コンクール パネル展示 | |
| 9月13日(水) | | | | | | | |
| 時間 | 会場 | 4F 合同会議室 | 4F 共用会議室3 | 4F 共用会議室2 | 4F 共用会議室1 | 2F 港湾海岸電算室 | 4F エレベーターホール |
| 8:30~9:00 | 受付(正面入口) | | | | | | |
| 9:10~11:08 | Aグループ I-1イノベーション (DX・新技術) 10:30~11:00 広報コンクール 事例発表 | Bグループ I-2イノベーション (全般) VI環境 | Cグループ IIアカウントビリティ Vくらし・活力 VIII行政・法令実務・業務効率化 | Dグループ III災害対応・防災 VII雪 | Eグループ IV維持管理・全般 | 広報コンクール パネル展示 | |
| 11:08~13:00 | 休憩 | | | | | | |
| 13:10~14:40 | 特別講演 | | | | - | - | - |
| 15:00~16:00 | 表彰式・閉会式 | | | | - | - | - |



発表プログラム(グループ別)

Aグループ / I-1イノベーション (DX・新技術)

9月12日(火)

13:30~17:08

会場: 合同会議室

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|-------------------------|---------------|--|-----------------------|--------|
| < I-1イノベーション (DX・新技術) > | | | | |
| 1 | 13:30 ~ 13:42 | 通信鉄塔点検におけるUAVの活用について | 企画部 情報通信技術課 | 吉田 智 |
| | 13:42 ~ 13:48 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 2 | 13:48 ~ 14:00 | 新たな流出モデルを用いた洪水予測システムの構築 | 河川部 水災害対策センター | 前田 雄貴 |
| | 14:00 ~ 14:06 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 3 | 14:06 ~ 14:18 | 既設カメラを活用した画像認識型交通量観測装置 (AIトラカン) の試行的活用について | 道路部 地域道路課 | 虎澤 なずな |
| | 14:18 ~ 14:24 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 4 | 14:24 ~ 14:36 | 関川河口導流堤のUAVを用いた点検の試行について | 高田河川国道事務所 河川管理課 | 山本 純 |
| | 14:36 ~ 14:42 | 質疑応答 | | |
| | 14:42 ~ 14:52 | 《 休 憩 》 | | |
| 5 | 14:52 ~ 15:04 | DX活用による水中可視化事例の紹介 (大河津分水路新第二床固改築工事) | 信濃川河川事務所 工務課 | 難波 佑弥 |
| | 15:04 ~ 15:10 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 6 | 15:10 ~ 15:22 | 飯豊管内の砂防現場における作業効率向上への取り組みについて | 飯豊山系砂防事務所 工務課 | 佐久間 颯世 |
| | 15:22 ~ 15:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 7 | 15:28 ~ 15:40 | Pcaブロックを活用した無人化施工による砂防工事の生産性向上検討について | 松本砂防事務所 工務課 | 古澤 洸樹 |
| | 15:40 ~ 15:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 8 | 15:46 ~ 15:58 | 千曲川河川事務所管内における三次元管内図の整備とその利活用について | 千曲川河川事務所 管理課 | 片岡 イサク |
| | 15:58 ~ 16:04 | 質疑応答 | | |
| | 16:04 ~ 16:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 9 | 16:14 ~ 16:26 | 新潟空港の埋立護岸空洞化要因の特定手法について | 新潟港湾・空港整備事務所 第四建設管理官室 | 東宮 真琴 |
| | 16:26 ~ 16:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 10 | 16:32 ~ 16:44 | 道路システムのDXにおける取り組みについて | 道路部 道路管理課 | 高野 颯真 |
| | 16:44 ~ 16:50 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 11 | 16:50 ~ 17:02 | AIを活用したトンネル切羽の地質評価と肌落ち予測支援に関する研究開発 | (一財) 先端建設技術センター 企画部 | 山本 拓治 |
| | 17:02 ~ 17:08 | 質疑応答 | | |

Aグループ / I-1イノベーション (DX・新技術)

9月13日 (水)

9:10~10:04

会場：合同会議室

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|-----|--------------|---------------------------|----------------|-------|
| 12 | 9:10 ~ 9:22 | ICT技術の活用による水中部施工への効果について | 敦賀港湾事務所 保全課 | 篠田 凌太 |
| | 9:22 ~ 9:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 13 | 9:28 ~ 9:40 | DXを活用した高水流量観測の取組について | 千曲川河川事務所 流域治水課 | 武田 尚樹 |
| | 9:40 ~ 9:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 14 | 9:46 ~ 9:58 | 上高地における3次元データを活用したDXの取り組み | 松本砂防事務所 工務課 | 大井 春平 |
| | 9:58 ~ 10:04 | 質疑応答 | | |

広報コンクール事例発表

9月13日 (水)

10:30~11:00

会場：合同会議室

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|-----|---------------|--|-------------------|-------|
| 1 | 10:30 ~ 10:35 | 浅野川大橋・犀川大橋100周年によるシビックプライドの醸成 | 金沢河川国道事務所 計画課 | 櫻井 彰 |
| | 10:35 ~ 10:40 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 2 | 10:40 ~ 10:45 | 開園25周年！公園内外の効果的な広報について | 国営越後丘陵公園事務所 調査設計課 | 安達 久美 |
| | 10:45 ~ 10:50 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 3 | 10:50 ~ 10:55 | 大河津分水通水100周年及び関屋分水通水50周年記念行事「未来に繋がる事業」の開催 (信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所) | 信濃川河川事務所 流域治水課 | 石田 卓也 |
| | 10:55 ~ 11:00 | 質疑応答 | | |

Bグループ / I-2イノベーション（全般）、VI環境

9月12日（火）

13:30~17:08

会場：共用会議室3

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | | 発表者 |
|-------------------------|---------------|-----------------------------------|--------------|---------|--------|
| < I-2イノベーション（全般）、VI環境 > | | | | | |
| 1 | 13:30 ~ 13:42 | 石川運輸支局整備事業における設計・施工段階の取組とその効果について | 営繕部 | 整備課 | 肥田 大輝 |
| | 13:42 ~ 13:48 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 2 | 13:48 ~ 14:00 | 急流河川姫川における流量観測の精度向上について | 高田河川国道事務所 | 調査第一課 | 山賀 千穂 |
| | 14:00 ~ 14:06 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 3 | 14:06 ~ 14:18 | 中津川床固工群における無人化施工に関する取り組みについて | 湯沢砂防事務所 | 工務課 | 秋山 那由多 |
| | 14:18 ~ 14:24 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 4 | 14:24 ~ 14:36 | 常願寺川における昭和30年以降の土砂移動実態についての考察 | 立山砂防事務所 | 調査課 | 濱浦 千歩 |
| | 14:36 ~ 14:42 | 質疑応答 | | | |
| | 14:42 ~ 14:52 | 《 休 憩 》 | | | |
| 5 | 14:52 ~ 15:04 | 朝日温海道路におけるトンネル掘削時の変状対策について | 新潟国道事務所 | 工務第一課 | 濱野 棕 |
| | 15:04 ~ 15:10 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 6 | 15:10 ~ 15:22 | 貯水池斜面对策の進入路整備における樹木伐採の課題について | 利賀ダム工事事務所 | 工務課 | 津田 魁飛 |
| | 15:22 ~ 15:28 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 7 | 15:28 ~ 15:40 | 港湾における遠隔臨場による監督業務の効率化について | 金沢港湾・空港整備事務所 | 七尾港出張所 | 武内 良太 |
| | 15:40 ~ 15:46 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 8 | 15:46 ~ 15:58 | 赤色立体地図を活用した急峻地形の地形解析 | 高田河川国道事務所 | 調査第二課 | 西山 英雄 |
| | 15:58 ~ 16:04 | 質疑応答 | | | |
| | 16:04 ~ 16:14 | 《 休 憩 》 | | | |
| 9 | 16:14 ~ 16:26 | 水原バイパスの中温化混合物を用いた舗装施工について | 新潟国道事務所 | 工務第一課 | 臼井 優斗 |
| | 16:26 ~ 16:32 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 10 | 16:32 ~ 16:44 | 洋上風力発電の導入促進に向けた北陸地域港湾のあり方 | 港湾空港部 | 港湾計画課 | 小林 昇平 |
| | 16:44 ~ 16:50 | 質疑応答、入れ替え | | | |
| 11 | 16:50 ~ 17:02 | 道路管理用3次元点群データを活用した舗装修繕工事の施工検証 | 高田河川国道事務所 | 道路管理第二課 | 樋口 拓也 |
| | 17:02 ~ 17:08 | 質疑応答 | | | |

Bグループ / I-2イノベーション（全般）、 VI環境

9月13日（水）

9:10~10:32

会場：共用会議室3

| No | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|----|---------------|--|------------------|--------|
| 12 | 9:10 ~ 9:22 | 道路事業と希少猛禽類の共存を目指して ～AI等の新技術を活用した取り組みについて～ | 金沢河川国道事務所 計画課 | 坂口 莉緒 |
| | 9:22 ~ 9:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 13 | 9:28 ~ 9:40 | 阿賀川における低水護岸工事の湧水ファンド創出 効果について | 阿賀川河川事務所 工務課 | 坪谷 拓実 |
| | 9:40 ~ 9:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 14 | 9:46 ~ 9:58 | 人工巣による保全対策の試み | 神通川水系砂防事務所 栃尾出張所 | 石田 裕二郎 |
| | 9:58 ~ 10:04 | 質疑応答 | | |
| | 10:04 ~ 10:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 15 | 10:14 ~ 10:26 | 白山国立公園特別保護地区で実施した万才谷排 水トンネル工事における高山植物保全の取組 みについて | 金沢河川国道事務所 流域対策課 | 片岡 圭介 |
| | 10:26 ~ 10:32 | 質疑応答 | | |

Cグループ / II アカウンタビリティ、V 暮らし・活力、Ⅷ行政・法令実務・業務効率化

9月12日(火)

13:30~17:08

会場：共用会議室2

| No | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|--|---------------|--|---------------------|--------|
| < II アカウンタビリティ、V 暮らし・活力、Ⅷ行政・法令実務・業務効率化 > | | | | |
| 1 | 13:30 ~ 13:42 | 信濃川下流域における「田んぼダム」の取り組みについて | 信濃川下流河川事務所 流域治水課 | 中村 美羽 |
| | 13:42 ~ 13:48 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 2 | 13:48 ~ 14:00 | 伐採木の無償提供を通じた地域住民との協働(Win Win)について | 阿賀野川河川事務所 占用調整課 | 伊藤 大地 |
| | 14:00 ~ 14:06 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 3 | 14:06 ~ 14:18 | 万代島ルート線と都心部における広報活動の重要性について | 新潟国道事務所 調査課 | 土田 晃久 |
| | 14:18 ~ 14:24 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 4 | 14:24 ~ 14:36 | 冬期における戦略的なSNS活用に関する検討 | 富山河川国道事務所 計画課 | 岩川 岳史 |
| | 14:36 ~ 14:42 | 質疑応答 | | |
| | 14:42 ~ 14:52 | 《 休 憩 》 | | |
| 5 | 14:52 ~ 15:04 | 地域住民のシビックプライド醸成に向けた広報活動 ～浅野川大橋・犀川大橋 百寿会における地域と連携した取り組み～ | 金沢河川国道事務所 計画課 | 影山 奈央 |
| | 15:04 ~ 15:10 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 6 | 15:10 ~ 15:22 | 阿賀川総合水防演習の実施における準備運営上の工夫について | 阿賀川河川事務所 管理課 | 伊藤 聡士 |
| | 15:22 ~ 15:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 7 | 15:28 ~ 15:40 | 北陸地方整備局管内における広域道路ネットワークのサービス水準について | 道路部 道路計画課 | 石丸 美穂 |
| | 15:40 ~ 15:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 8 | 15:46 ~ 15:58 | 栗ノ木・紫竹山道路の整備状況と施工時における地中埋設物への対応 | 新潟国道事務所 計画課 | 東川 公哉 |
| | 15:58 ~ 16:04 | 質疑応答 | | |
| | 16:04 ~ 16:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 9 | 16:14 ~ 16:26 | 上越地域における日本風景街道の取り組み～ 様々な主体と協働した地域づくりを目指して～ | 高田河川国道事務所 調査第二課 | 五十嵐 愁人 |
| | 16:26 ~ 16:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 10 | 16:32 ~ 16:44 | RPAソフトウェアを活用した業務改善の事例 | 総務部 会計課 | 永山 遥 |
| | 16:44 ~ 16:50 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 11 | 16:50 ~ 17:02 | 多数共有名義の土地を認可地縁団体に移転登記し取得した事例 | 金沢河川国道事務所 用地第二課 | 興梠 留衣 |
| | 17:02 ~ 17:08 | 質疑応答 | | |

Cグループ / II アカウンタビリティ、V 暮らし・活力、Ⅷ行政・法令実務・業務効率化

9月13日(水)

9:10~10:50

会場：共用会議室2

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|-----|---------------|-------------------------------|-----------------|--------|
| 12 | 9:10 ~ 9:22 | 北陸地区土地政策推進連携協議会の果たす役割について | 用地部 用地企画課 | 中林 永理香 |
| | 9:22 ~ 9:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 13 | 9:28 ~ 9:40 | 国道41号黒崎電線共同溝におけるPFI事業の導入について | 道路部 交通対策課 | 山崎 周 |
| | 9:40 ~ 9:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 14 | 9:46 ~ 9:58 | 新潟大橋におけるECIを活用した耐震補強工事について | 新潟国道事務所 管理第二課 | 儀同 悠 |
| | 9:58 ~ 10:04 | 質疑応答 | | |
| | 10:04 ~ 10:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 15 | 10:14 ~ 10:26 | ECI契約方式による府屋大橋耐震補強工事の仮設設計について | 羽越河川国道事務所 道路管理課 | 小林 岳史 |
| | 10:26 ~ 10:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 16 | 10:32 ~ 10:44 | 住宅宿泊管理業の現状と課題・展望 | 建政部 計画・建設産業課 | 宮村 晋平 |
| | 10:44 ~ 10:50 | 質疑応答 | | |

Dグループ / Ⅲ災害対応・防災、Ⅶ雪

9月12日(火)

13:30~17:08

会場：共用会議室1

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|-----------------|---------------|---------------------------------------|-------------------------|-------|
| < Ⅲ災害対応・防災、Ⅶ雪 > | | | | |
| 1 | 13:30 ~ 13:42 | 日本海側への外貿コンテナの代替輸送訓練の取組について | 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 | 谷澤 来夢 |
| | 13:42 ~ 13:48 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 2 | 13:48 ~ 14:00 | 令和4年8月の大雨に対する羽越河川国道事務所の取り組みについて | 羽越河川国道事務所 工務第一課 | 菅原 隆聖 |
| | 14:00 ~ 14:06 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 3 | 14:06 ~ 14:18 | 信濃川下流における河川防災ステーションの整備計画と整備効果に関する報告 | 信濃川下流河川事務所 流域治水課 | 渡邊 創士 |
| | 14:18 ~ 14:24 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 4 | 14:24 ~ 14:36 | 令和4年8月3日からの大雨による飯豊砂防管内における土砂流出状況について | 飯豊山系砂防事務所 調査課 | 内藤 輝 |
| | 14:36 ~ 14:42 | 質疑応答 | | |
| | 14:42 ~ 14:52 | 《 休 憩 》 | | |
| 5 | 14:52 ~ 15:04 | 要配慮者利用施設の避難確保計画策定支援について | 湯沢砂防事務所 調査課 | 徳坂 文音 |
| | 15:04 ~ 15:10 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 6 | 15:10 ~ 15:22 | 千曲川・犀川流域(緊急対応)タイムラインの運用について | 千曲川河川事務所 防災情報課 | 穴牛 康太 |
| | 15:22 ~ 15:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 7 | 15:28 ~ 15:40 | 庄川災害復旧工事における地下水位への取り組みについて | 富山河川国道事務所 工務第一課 | 白石 美緒 |
| | 15:40 ~ 15:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 8 | 15:46 ~ 15:58 | 大型浚渫兼油回収船「白山」の大規模災害対応を踏まえた機能拡充の歩みについて | 新潟港湾空港技術調査事務所 環境課 | 河崎 光紫 |
| | 15:58 ~ 16:04 | 質疑応答 | | |
| | 16:04 ~ 16:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 9 | 16:14 ~ 16:26 | 三国川ダム放流警報設備活用の取り組みについて | 三国川ダム管理所 電気通信係 | 星 翔馬 |
| | 16:26 ~ 16:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 10 | 16:32 ~ 16:44 | 超急峻斜面における調査・施工について | 長野県 建設部河川課 | 坂田 健剛 |
| | 16:44 ~ 16:50 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 11 | 16:50 ~ 17:02 | 富山河川国道事務所管内4河川における出水をもたらす気象特性について | 富山河川国道事務所 流域治水課 | 山崎 滉二 |
| | 17:02 ~ 17:08 | 質疑応答 | | |

Dグループ / Ⅲ災害対応・防災、Ⅶ雪

9月13日(水)

9:10~11:08

会場：共用会議室1

| No | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|----|---------------|--|----------------------|--------|
| 12 | 9:10 ~ 9:22 | 雪害時の乗員保護活動について | 防災部 災害対策マネジメント室 | 松島 智也 |
| | 9:22 ~ 9:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 13 | 9:28 ~ 9:40 | 令和4年12月集中降雪の状況と今後の対応策 | 長岡国道事務所 管理第一課 | 田村 龍矢 |
| | 9:40 ~ 9:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 14 | 9:46 ~ 9:58 | 遠赤外線融雪装置の試験運用について ～国道8号の登坂不能対策～ | 金沢河川国道事務所 道路管理第二課 | 岩井 雅紀 |
| | 9:58 ~ 10:04 | 質疑応答 | | |
| | 10:04 ~ 10:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 15 | 10:14 ~ 10:26 | スタック車両における『緊急脱出用具』の試行 導入に向けた、フィールド試験結果の報告 | 北陸技術事務所 雪害防災減災課 | 後藤 大地 |
| | 10:26 ~ 10:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 16 | 10:32 ~ 10:44 | 信頼性向上に向けた除雪機械整備の課題と対応 について | 新潟国道事務所 防災情報課 | 中田 京之介 |
| | 10:44 ~ 10:50 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 17 | 10:50 ~ 11:02 | 歩道除雪車の自動化に関する検討 | 北陸技術事務所 専門調査官 | 福島 徹 |
| | 11:02 ~ 11:08 | 質疑応答 | | |

Eグループ / IV維持管理・全般

9月12日(火)

13:30~17:08

会場：港湾海岸電算室

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|---------------|---------------|----------------------------------|----------------------|--------|
| < IV維持管理・全般 > | | | | |
| 1 | 13:30 ~ 13:42 | 道路舗装における長期保証制度の導入効果と課題検討について | 道路部 道路工事課 | 和田 夕輝 |
| | 13:42 ~ 13:48 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 2 | 13:48 ~ 14:00 | 道路橋床版の耐荷性能評価をふまえた補修検討について | 長岡国道事務所 管理第二課 | 長谷部 佑太 |
| | 14:00 ~ 14:06 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 3 | 14:06 ~ 14:18 | 港湾構造物点検診断における国産UAVの有用性に関する現場実証 | 港湾空港部 港湾事業企画課 | 水見 和也 |
| | 14:18 ~ 14:24 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 4 | 14:24 ~ 14:36 | 阿賀野川における再萌芽抑制対策のモニタリング結果について | 阿賀野川河川事務所 管理課 | 江川 康夫 |
| | 14:36 ~ 14:42 | 質疑応答 | | |
| | 14:42 ~ 14:52 | 《 休 憩 》 | | |
| 5 | 14:52 ~ 15:04 | 衝撃荷重載荷試験機による劣化床版の耐荷性能評価 | 富山河川国道事務所 道路管理第二課 | 渡邊 司 |
| | 15:04 ~ 15:10 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 6 | 15:10 ~ 15:22 | より自然に近いかたちでの連携排砂実施に向けた新たな気づきについて | 黒部河川事務所 土砂管理課 | 島崎 凌 |
| | 15:22 ~ 15:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 7 | 15:28 ~ 15:40 | 砂防専用軌道沿線における斜面崩壊等に対する復旧工事の施工について | 立山砂防事務所 工務課 | 半田 歩夢 |
| | 15:40 ~ 15:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 8 | 15:46 ~ 15:58 | 浅野川大橋の耐震性能について | 金沢河川国道事務所 道路管理第二課 | 西本 博嗣 |
| | 15:58 ~ 16:04 | 質疑応答 | | |
| | 16:04 ~ 16:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 9 | 16:14 ~ 16:26 | 大川ダム堤体左岸法面アンカー工の維持管理について | 阿賀川河川事務所 大川ダム管理支所 | 新田 智裕 |
| | 16:26 ~ 16:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 10 | 16:32 ~ 16:44 | 細野情報表示板移設工事における中間報告 | 大町ダム管理所 | 大久保 僚祐 |
| | 16:44 ~ 16:50 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 11 | 16:50 ~ 17:02 | 三国川ダム操作規則・細則改正に伴うダム運用について | 三国川ダム管理所 管理係 | 志賀 蒼 |
| | 17:02 ~ 17:08 | 質疑応答 | | |

Eグループ / IV維持管理・全般

9月13日(水)

9:10~10:50

会場：港湾海岸電算室

| No. | 時間 | 発表題名 | 発表者所属 | 発表者 |
|-----|---------------|-------------------------------------|--------------------|-------|
| 12 | 9:10 ~ 9:22 | マフコタワー撤去工事における潜水作業等の安全対策について | 新潟港湾・空港整備事務所 東港出張所 | 古川 知弥 |
| | 9:22 ~ 9:28 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 13 | 9:28 ~ 9:40 | 転用ケーソンの健全度評価と再利用における考察 | 伏木富山港湾事務所 保全課 | 久保 慧 |
| | 9:40 ~ 9:46 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 14 | 9:46 ~ 9:58 | 佐渡島の玄関口である両津港の定期航路安定を目指した耐震改良設計 | 新潟港湾空港技術調査事務所 設計室 | 八木 一樹 |
| | 9:58 ~ 10:04 | 質疑応答 | | |
| | 10:04 ~ 10:14 | 《 休 憩 》 | | |
| 15 | 10:14 ~ 10:26 | 建築物除却工事におけるアスベスト除去方法の法的観点からの検討 | 長野県 建設部施設課 | 塩野 靖生 |
| | 10:26 ~ 10:32 | 質疑応答、入れ替え | | |
| 16 | 10:32 ~ 10:44 | 滝坂地すべり対策事業における集水ボーリングの集水管目詰まり防止について | 阿賀野川河川事務所 専門調査官 | 清水 一浩 |
| | 10:44 ~ 10:50 | 質疑応答 | | |

ご来場の皆さまへ

- ▼第1日目に参加される方は、開会式への参加をお願いします。
第2日目に参加される方は、特別講演、閉会式への参加をお願いします。
- ▼アンケートにご協力をお願いします。
第2日目に必要事項を記入し、受付のアンケート箱に投函してください。
(第1日目にもアンケート箱は用意しております)
- ▼携帯電話等マナーモードへのご協力をお願いします。
- ▼発表時間中の会場の移動は、極力控えてください。
- ▼貸し出した一時通行証(ICカード)は、発表会終了後、速やかに返却してください。

【発表される方】

※発表用データの当日の差替はお断りしております。

※web聴講におけるトラブル防止のため、発表時以外に発表用PCを操作することはご遠慮ください。

▼発表前

○発表開始前または休憩時間終了前に、発表者席(演台付近)で待機してください。

▼発表時

○レーザーポインターは用意しません。web聴講者に対応するため、パワーポイントのポインター機能をご使用ください。

○web聴講におけるトラブル防止のため、発表用データの立ち上げ及び終了はスタッフが行います。
スライドショーの操作のみ、ご自身でお願いします。

○発表時間は12分です。

・ベル／10分：1回、11分：2回、12分：3回

※12分を過ぎると打ち切りとさせていただきます。

・質疑応答／5分 入替時間／1分

▼発表後

○発表後は発表者席に戻り、すぐに離席しないでください。休憩毎に発表者席の入替を行います。

○必ず表彰式・閉会式に出席してください。出席ができない場合は、代理の方の出席をお願いします。

会場のご案内

【開催場所】

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1
新潟美咲合同庁舎 1号館

(交通機関のご案内) : 詳しい時間は新潟交通ホームページでご確認下さい
新潟駅万代口バスターミナルNo.8乗り場よりバスで約30分。

「水島町経由美咲合同庁舎行き」乗車 → 「美咲合同庁舎」下車

「水島町経由西部(営)行き」乗車

「県庁前経由曾野木ニュータウン行き」乗車

「県庁前経由嘉木行き」乗車

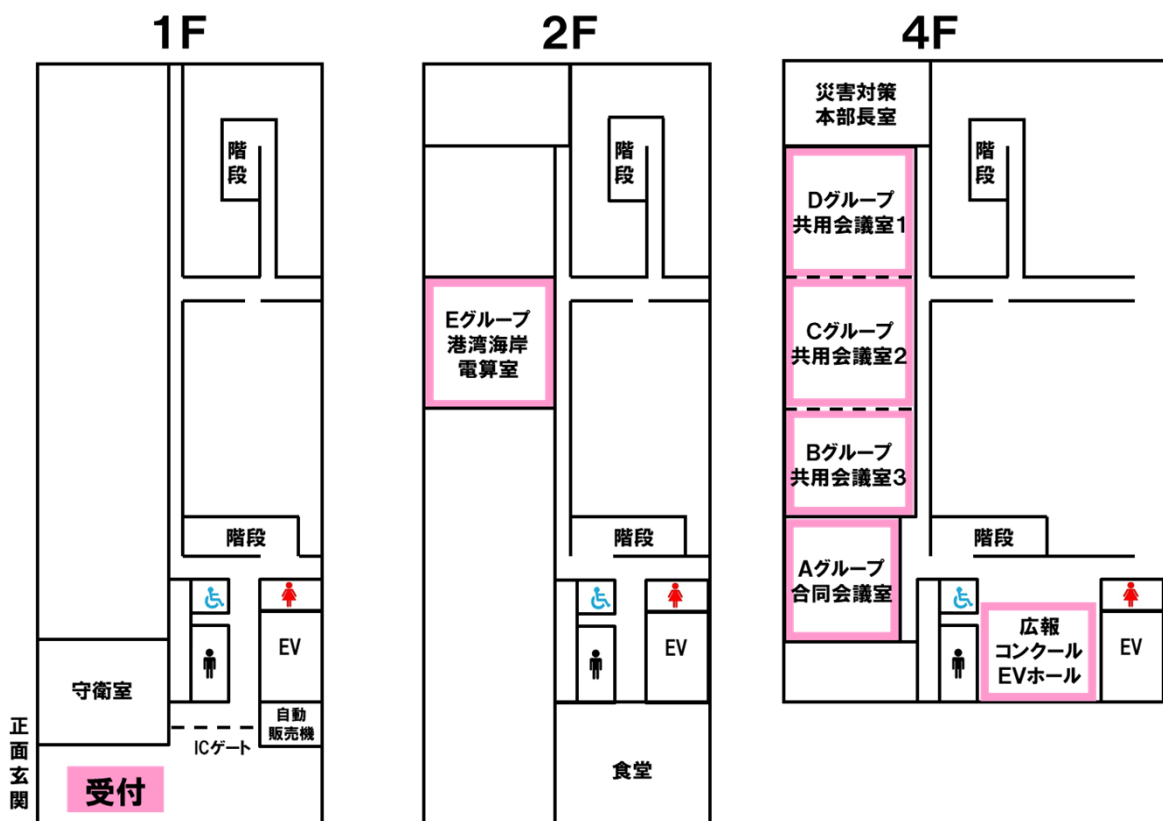
「県庁前経由酒屋車庫行き」乗車

「県庁前経由小須戸行き」乗車

「出来島変電所前」下車
約400メートル



【庁舎内案内】



【問い合わせ】

北陸地方整備局 事業研究発表会 運営事務局
(企画部 企画課 企画第二係)

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1

新潟美咲合同庁舎1号館

TEL.025-280-8834 FAX.025-280-8835

E-mail kikaku@hrr.mlit.go.jp



Memo

Memo

